

前期アクションプランのコンセプト（案）について

（第3回策定委員会での提案）

「コロナを乗り越え 新たな時代に輝く観光・宇治のまちづくり」

委員意見	検討内容
「コロナを乗り越え」という表現は今のタイミングでは適切だが、前期アクションプランの3年間で風化してしまうのではないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・「コロナを乗り越え」は削除。 ・語呂を考え、「新時代」ではなく「新たな時代」としたい。
「コロナを乗り越え」と「新たな時代」は同じ意味をさしているように思う。「コロナを乗り越え」を削除、「新たな時代」も「新時代」にし、できるだけ端的にする方が良い。	
文末が「宇治のまちづくり」だと、まちづくりに特化した政策に見えてしまうので、「宇治の観光まちづくり」の方が良いと思う。	<ul style="list-style-type: none"> ・文末を「宇治の観光まちづくり」に変更。

<再考>

「新たな時代に輝く宇治の観光まちづくり」